

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名 中日本興業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 9643 URL http://www.nnk-cinema.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)服部 徹
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部担当経理部上席部長 (氏名)三田 則男 (TEL)(052)551-0274
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,712	4.1	68	—	71	—	26	—
24年3月期第2四半期	1,644	△6.6	△17	—	△20	—	△15	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 23百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △8百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第2四半期	円 銭 48.49	円 銭 —
24年3月期第2四半期	△28.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第2四半期	百万円 4,546	百万円 2,973	% 65.4
24年3月期	4,465	2,966	66.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,973百万円 24年3月期 2,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	3,293	4.5	74	—	80	—	29	—	53.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	540,000株	24年3月期	540,000株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,126株	24年3月期	1,126株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	538,874株	24年3月期2Q	538,891株
----------	----------	----------	----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景として、消費マインドの緩やかな持ち直しも後押しし、個人消費や設備投資等はわずかながらも回復の兆しが見られたものの、海外経済の減速や長期的な円高の影響もあり、依然として厳しい状況で推移しました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、サービスの一層の向上を図るとともに、積極的な営業活動および徹底した経費の節減に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17億12百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は68百万円（前年同期は営業損失17百万円）、経常利益は71百万円（前年同期は経常損失20百万円）、四半期純利益は26百万円（前年同期は四半期純損失15百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（シネマ事業）

シネマ事業におきましては、洋画では「バイオハザードV リトリビューション」、邦画では「BR AVE HEARTS 海猿」、アニメでは「おおかみこどもの雨と雪」等が好成績を上げました。また、本年7月にデジタルシネマシステムの導入が全スクリーンで完了したことにより、柔軟かつ効率的な番組編成が可能となり、稼働率も上昇した結果、売上高は12億8百万円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は61百万円（前年同期はセグメント損失4百万円）となりました。

（リラクゼーション事業）

リラクゼーション事業におきましては、地域に密着した運営を心掛け、イベント等を積極的に実施いたしました。また価格の見直し等により売上高は増加し改善の傾向がみられたものの、光熱費などの値上げ等が影響し依然として厳しい状況で推移した結果、売上高は4億9百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント損失は2百万円（前年同期はセグメント損失14百万円）となりました。

（アド事業）

アド事業におきましては、安定した収益をあげるべく、より丁寧な営業活動、定期案件の増加に努め、サイン工事や映画宣伝関連等の案件を受注できた結果、売上高は93百万円（前年同期比4.6%増）、セグメント利益は3百万円（前年同期はセグメント損失6百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は45億46百万円となり、前連結会計期間末に比べ81百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債は15億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円の増加となりました。これは主にリース債務の増加によるものであります。

純資産は29億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円の増加となりました。

自己資本比率は、期首に比べて1.0ポイント減少し、65.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月14日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしております。詳細につきましては、本日別途開示する「平成25年3月期第2四半期（累計）の業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の納付税額の算定については、当連結会計年度の税金等調整前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	354,064	493,658
受取手形及び売掛金	98,040	91,960
有価証券	70,114	40,132
たな卸資産	7,204	8,855
繰延税金資産	27,140	27,140
その他	90,611	92,850
貸倒引当金	△1,293	△618
流動資産合計	645,883	753,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,406,481	2,323,262
機械装置及び運搬具（純額）	155,873	234,803
工具、器具及び備品（純額）	112,160	97,978
土地	179,153	179,153
有形固定資産合計	2,853,669	2,835,197
無形固定資産		
電話加入権	1,147	1,147
ソフトウェア	29,070	18,970
無形固定資産合計	30,218	20,118
投資その他の資産		
投資有価証券	291,450	287,497
差入保証金	613,918	613,399
長期前払費用	1,836	6,533
繰延税金資産	28,441	29,874
投資その他の資産合計	935,646	937,304
固定資産合計	3,819,534	3,792,620
資産合計	4,465,417	4,546,600

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	241,106	260,166
1年内返済予定の長期借入金	156,204	156,204
リース債務	13,250	22,071
未払金	2,455	2,270
未払法人税等	2,120	16,893
未払消費税等	2,426	—
未払費用	52,443	56,496
賞与引当金	13,388	13,320
その他	27,321	40,755
流動負債合計	510,716	568,177
固定負債		
長期借入金	498,140	421,079
リース債務	15,085	108,722
役員退職慰労引当金	107,020	111,672
退職給付引当金	53,470	56,015
資産除去債務	49,473	50,212
受入保証金	265,044	256,848
繰延税金負債	11	8
固定負債合計	988,246	1,004,558
負債合計	1,498,963	1,572,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	270,000	270,000
資本剰余金	13	13
利益剰余金	2,656,845	2,666,808
自己株式	△10,428	△10,428
株主資本合計	2,916,430	2,926,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,024	47,469
その他の包括利益累計額合計	50,024	47,469
純資産合計	2,966,454	2,973,863
負債純資産合計	4,465,417	4,546,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,644,613	1,712,359
売上原価	786,544	794,149
売上総利益	858,069	918,209
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	23,781	18,958
人件費	285,552	266,772
賞与引当金繰入額	13,800	13,320
役員退職慰労引当金繰入額	4,708	4,652
退職給付費用	2,312	2,544
減価償却費	114,795	119,451
地代家賃	194,222	192,519
水道光熱費	88,605	90,192
修繕費	2,394	5,564
その他	145,166	135,874
販売費及び一般管理費合計	875,339	849,848
営業利益又は営業損失(△)	△17,270	68,360
営業外収益		
受取利息	312	159
受取配当金	3,253	3,837
協賛金収入	95	5,000
貸倒引当金戻入額	207	675
その他	1,487	1,381
営業外収益合計	5,356	11,053
営業外費用		
支払利息	6,603	5,327
その他	1,865	2,546
営業外費用合計	8,468	7,874
経常利益又は経常損失(△)	△20,381	71,540
特別利益		
資産除去債務履行差額	29	—
特別利益合計	29	—
特別損失		
固定資産売却損	313	998
固定資産除却損	2,122	28,709
固定資産処分損	—	234
投資有価証券評価損	3,731	—
特別損失合計	6,167	29,943
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△26,520	41,596
法人税等	△10,975	15,467
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△15,545	26,129
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,545	26,129

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△15,545	26,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,887	△2,554
その他の包括利益合計	6,887	△2,554
四半期包括利益	△8,657	23,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,657	23,575

（3）継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,153,283	401,756	89,574	1,644,613	—	1,644,613
セグメント間の内部売上高又は振替高	95,832	249	736	96,817	△96,817	—
計	1,249,115	402,005	90,310	1,741,431	△96,817	1,644,613
セグメント損失(△)	△4,468	△14,339	△6,236	△25,045	7,774	△17,270

（注）1. セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント損失(△)の調整額7,774千円は、主にセグメント間取引消去額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,208,981	409,705	93,672	1,712,359	—	1,712,359
セグメント間の内部売上高又は振替高	100,680	239	1,151	102,071	△102,071	—
計	1,309,661	409,945	94,824	1,814,430	△102,071	1,712,359
セグメント利益又は損失(△)	61,222	△2,316	3,396	62,303	6,057	68,360

（注）1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額6,057千円は、主にセグメント間取引消去額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。